

通信 シルバー秩父

平成29年9月20日

シルバーまつりを開催



オープンセレモニー

第10回シルバーまつりが9月10日(日)に開催されました。午前9時の開会式では、久保清実行委員長、久喜邦康理事長の主催者挨拶に続いて、松澤一雄市議会議長から来賓を代表してご挨拶をいただきました。また、多くの市議会議員の皆様を始め、近隣の町会長さんにも来賓としてご出席いただきました。

今年から物品販売及びバザーは30分早め、9時30分スタートとしましたが、晴天にも恵まれ、

オープンを待つかのように出店・バザーにも多く人が訪れ、午後には完売状態の出店もあり、大盛況となりました。

余興芸能会場では、ヒップホップダンス及び民謡がそれぞれ2組のほか、リズム体操、大正琴、軽音楽、ダンス、コーラス、スコップ三味線などのグループが日頃の成果を披露しました。また、カラオケタイムについては実行委員会開催時に昨年は時間が足りなかったとの指摘を受けたため、プラチナ会を中心に午前、午後の部ともに設定し、満員のお客様に最後まで楽しんでいただきました。



出店



芸能

ちびっこコーナー

今年も横瀬町の青少年相談員のご協力により、ちびっこコーナーを設置していただき、多くの親子づれのお客様にも楽しい時間を過ごしていただきました。



また、親睦会主催のバザーへのご協力ありがとうございます。売上金は市の社会福祉事業に寄付させていただきます。



バザー

皆様の結集した力により、第

会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。よろしくお願ひします。(敬称略)

七月

原島マサ

八月

逸見辰男 小林淑江 野坂利雄

新井シゲ子 勅使河原文子

訃報

シルバー会員相互の親睦とセンターの発展のためにご尽力いただきました事業委員会委員長の今井昭夫さんが逝去されました。今井さんは、理事や前親睦会会長、竹細工制作等まさに、会員のリーダーとして活躍されました。

心からお悔やみ申し上げます。

事業委員長に小池光夫さん

今井委員長の逝去を受け、8月22日に事業委員会が開催されました。その結果、同委員長に副委員長の小池光夫さん、小池さんの後任の副委員長に打木保子さんが選出されました。

中期基本計画の目標 ③

3月に策定した同計画の内容についてシリーズで説明していきます。今回はその3回目です。

テーマ 安全・適正就業の徹底

会員の安全就業は最も優先する事項である。しかしながら、会員の加齢による身体機能の衰退や慣れによる慢心・過信による事故が後を絶たない状況にある。

事故による賠償は、シルバー保険では賄いきれない事案が発生しており、事故を起こした会員自らが負担してはならないことも生じている。より一層の会員の安全就業のためには、適宜講習会を開催するなどにより、会員の意識向上を図る必要がある。

また、適正就業は法令順守の観点からセンターの受注形態を逸脱しないよう就業形態の適正を図っていく必要がある。特に指揮命令が発生するものや発注者等との混在就業は派遣事業での対応となり、関係各方面の理解を求めていく。

※混在就業とは：指揮命令系統の異なる労働者が安全上関連して混在的に行われる各作業のことで、「一の場所」に異なる事業者の労働者がそれぞれ

作業状態のこと。

・毎月、安全・適正就業だよりによって事故ゼロをめざしています。8月号でも緊急事故報告が追加で発行されるなど成果が出ています。同委員会の更なる検証とともに、会員個々の安全就業への取組が求められます。その一例として就業報告書裏の安全就業チェックシートの記入を怠っているケースが多いようです。必ず記入することを習慣づけましょう。

保育サービスクラス開催

秩父ファミリー・サポート・センターでは10月5日から11月30日まで9回に亘り保育サービスクラスを開催します。

シルバー会員の方で、子育てに困っている保護者に代わってお手伝いをしたい・孫の子守をしたなど少しでも興味をお持ちの方はぜひご参加ください。詳細は事務所にお問い合わせください。

親睦会

伊豆方面 秋の日帰り旅行

目的地 三嶋大社ほか

日時 10月28日(土)午前6時

15分 福祉女性会館集合

定員 30名 会費 八千円

申込み 事務所まで申し込んで

ください。先着順で定員になり次第に締切り

南小児童に伝統の継承 秩父音頭を指導



センターの目的として就業とともに社会奉仕活動の確保による活力ある地域づくりに寄与することを掲げています。

この主旨に基づき事業委員会では、南小学校児童に秩父音頭踊りの指導を行い、今年で三年目を迎えています。秩父音頭の伝統を後世に伝えたいとの思いから、今年も、7月8日、8月8日の2日間、本場皆野町から講師を招聘して正調秩父音頭を習いました。

9月5日(火)には、その練習の成果を基に、南小学校児童に秩父音頭の指導を行いました。指導は、計3回行われました。

児童たちは、秩父音頭発祥の地の本格的な踊りを熱心に学んでいました。この成果は、9月16日(日)に開催される同校運動会で発表されます。

会員だより

感謝

引間 たけ子

シルバー人材センターの会員となり二十年、私を支えてくださった皆様、働く勇氣と喜びを与えてくださいました皆様に感謝いたします。

定年退職し、仕事は終わったと思いつながら、歩む道に迷った私に、第二の人生を引き出してくださいました。

今、顧みれば、ただ有難さが身に染み入ります。

職引きて なすことありや

葉ゲイトウ

空の下、ただ茫然と立つ葉ゲイトウを自分に似ていると感じた時の一句です。

あの日より二十年、今は自分の歩んだ道を清々しく思い、感謝の一言に尽きるのです。

これからは、自分なりに迷うことなく人生の続く限り、歩んでいけたらと願いつつ、お礼の言葉といたします。

ありがとうございます。

会員だよりの原稿を募集します。テーマは自由。あなたの思いを気楽に書いてみませんか。